

# デンタルニュース

ニュースレター

第23号  
文=近藤  
絵=植竹

うどんと龍馬と……

こんにちは。

非常勤医の近藤です。

私の出身地の四国、

香川と言えば、ご存じ

「さぬきうどん」です。

当然、全国のうどんの

生産量は、ダントツの

一位で有名ですが、

一方で、うどんが理由？の

ワースト一位も

持っています。

それは「糖尿病の

患者さんの比率」です。



地元では、うどんを

噛まずに飲み込む

悪習慣があり、

それに輪をかけて

「早食い」や

胃に溜まった

うどんが長時間血糖値を上げる

ことなどが糖尿病の原因では？

と言われています。

あっ！

「遠い四国の

ことだから

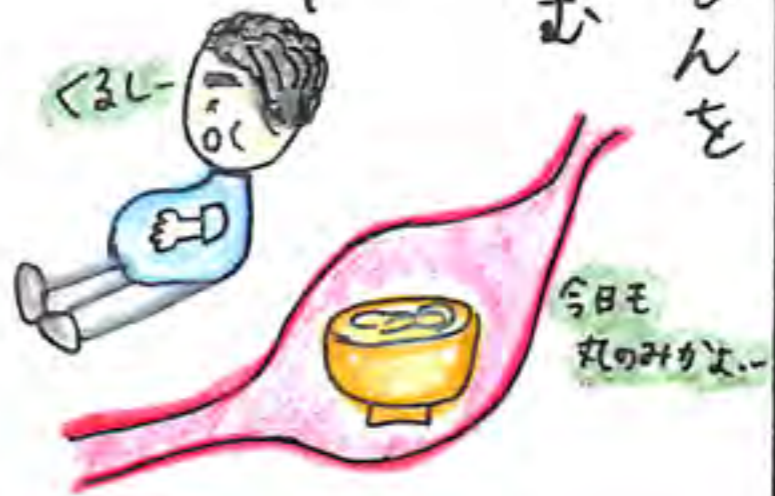
関係ないかも。」

と思われた方に問題です。

全国のうどんの生産量の

第2位はどこでしょう？

……



そう！「埼玉」なんですよ。

ところで、糖尿病患者の

95%に歯周病があり、

逆に歯周病があると

糖尿病を悪化させる

ことをご存知でしょうか？

つまり、糖尿病と歯周病はとても

仲の良い「悪友」なのです。

①

歯周病菌は、歯茎の溝で

仲間をどんどん増やします。

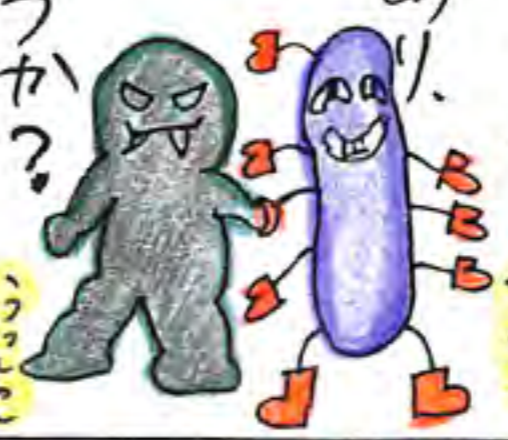
まして、歯石が

付こうものなら

絶好の繁殖地になり

歯磨きのみで

回復は不可能になります。



そこで、お口のケアの達人の歯科  
衛生士の出番になるのです。

そう言えば、



お役に立てて  
光栄です。

若松に通われている  
糖尿病の患者さんから

「衛生士さんに感謝だね！  
だって失明したくないからね！」

と言われたことがありますし



クリーニングに  
来ている産婦人科の

先生に「ああ、これで  
また6ヶ月間

寝たきりに  
なるまでの

寿命が延びた！  
と言われたことも...

大震災以来、薄々ですが

大震災以来、薄々ですが

大震災以来、薄々ですが

自分の身は自分で守らないと  
国は守ってくれないことに

皆さんも気付いたと思いますが、  
健康は誰がどのようにして守る

べきものなのでしょう？

多くの歯科医院では、  
衛生士が単に

ドクターの  
補佐的な役割を

している中で  
若松では、逆に

衛生士がドクターに注文を出す  
ことがしばしばあります。

もちろん診断は  
ドクターが行うのですが、  
クリーニングの

クリーニングの

クリーニングの

クリーニングの

クリーニングの

クリーニングの

クリーニングの

クリーニングの

クリーニングの

クリーニングの



〇〇さん  
どういたほうがいいか...



ん？  
さってみましょ



CR  
もつてこ



はっい  
はっい

際に気が付く異変に  
助けられた患者さんが  
数多くいるのは事実です。

若松の様に衛生士と  
ドクターがうまく  
リンクしながら、  
予防を進める  
歯科医院は  
まだまだ数が  
少ないのです。

私の尊敬する四国の生んだ  
偉人、坂本龍馬が  
残した言葉に  
「日本を今一度  
せんたくいたし申候し  
というのがあります。」

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。

せんたくいたし申候し  
というのがあります。



幕末の日本を守るために

日本全体を変えなければ、  
という思いがこめられた

言葉ですが、院長は口癖の様に

スタッフに対し「患者さんの

口の中が変われば、必ず

日本の未来が変わるんだ」と

言っています。

お口の予防から

無駄な医療費の

削減につながり、

まさに世の中を洗濯する事も

不可能ではない気がします。

こうした取り組みが評価され

他の医院の先生達が

予防のシステムを学ぶ

ために若松に見学に来



来院したり、

予防歯科先進国

スウェーデンや

ヨーロッパ諸国から

衛生士やドクターが度々

視察に訪れているんです。

日本全国、いや全世界を探しても

そのような歯科医院は

無いはずですよ。

しかも、5月には、

昨年原発の事故の為

来日できなかった

スウェーデン

歯科衛生士会の

会長が来るらしく

スタッフたちも緊張し

ています。



と言いたいのですが

「やっど、世界一が取り上げて

くおるようになったね」と

と笑っています。

なんとも、

頼もしい限りです。

そのスウェーデンでは、

80歳で残っている

歯の平均は約20本、

それに対して日本は

たったの8本です。

じゃあ、毎日の歯磨きも

徹底しているんじゃないか

と思うでしょうが

実は1日の歯磨きの

平均回数をはかると

平均回数を比べると



VS



スウェーデンより

日本のほうが

圧倒的に多いそうです。

唯一、日本との違いは

「アロ、つまり衛生士による

定期的なケア」の回数です。

スウェーデンでは、

成人未満は

ほぼ100%

成人でも約9割の

国民が定期的に

クリーニングを

受診しているとのことですよ。

Last 10年



「どう過ごしたいっ？」

10年間を

人生の最後の

院長は、患者さんに

100%

とよく笑いなから

言っています。

80歳まで生きても

元気でいなければ

楽しくありませんよね。

となること...

「国が国民を守ってくれ

なくても貴方の健康は、若松の

衛生士が守ってくれる！」

と言っても

過言では

ありませんね！」

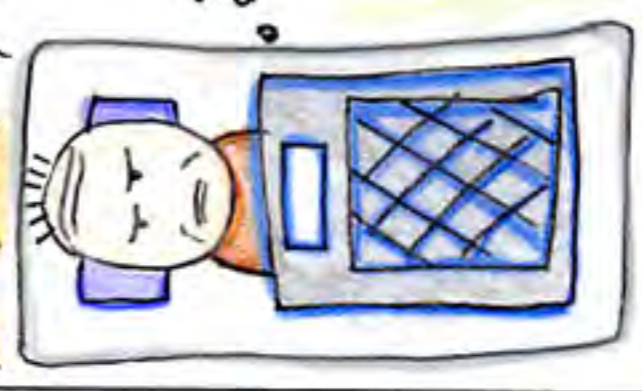
もうそう、

龍馬はこんな

名言とも残っています。

「事は十中、八、九まで

お任せ下さい」



自らこめを行い、

残りの二を

他に譲りて

切をたさむべし。」

つまり「道筋をつけてあげて、

成果は譲りなさい！」と言おう

意味ですが、ある意味

若松の衛生士たちが

日々行っている

クリーニングこそが

まさに龍馬の言葉に

合致するのでは！

と思いつながら

うどんを

飲み込む

今日この頃です。

文「近藤

